

衆議院農林水産委員会ニュース

【第 213 回国会】令和 6 年 4 月 17 日（水）、第 10 回の委員会が開かれました。

1 食料・農業・農村基本法の一部を改正する法律案（内閣提出第 26 号）

- ・本案審査のため、鹿児島県に派遣された委員を代表して野中委員長から、北海道に派遣された委員を代表して伊東良孝君から、それぞれ報告を聴取しました。
- ・岸田内閣総理大臣、坂本農林水産大臣、武村農林水産副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。（質疑者）五十嵐清君（自民）、山崎正恭君（公明）、篠原孝君（立憲）、野間健君（立憲）、池畑浩太郎君（維教）、田村貴昭君（共産）、長友慎治君（国民）、北神圭朗君（有志）、宮下一郎君（自民）、金子恵美君（立憲）、掘井健智君（維教）

（質疑者及び主な質疑事項）

五十嵐清君（自民）

- （1） 農業法人関係
 - ア 収益性の向上と経営管理能力強化のための取組
 - イ 労働力確保のための外国人材の受け入れを含めた環境整備
- （2） 本法律案に基づく家畜伝染病の発生・まん延防止のための取組
- （3） 学校教育における地産地消などを通じた食育推進の具体策

山崎正恭君（公明）

- （1） 被雇用者・経営者それぞれについての女性就農者拡大に向けた戦略
- （2） 地方自治体と国が連携した輸出拡大の重要性
- （3） 適正な価格形成関係
 - ア 賃上げや価格転嫁において農業が他産業から取り残されていることを払拭するメッセージ
 - イ マスメディアの理解と協力を促進する取組

篠原孝君（立憲）

- （1） 中山間地に対する直接支払に環境支払を入れる必要性
- （2） 多様な農業の一番目は有機農業という認識の有無
- （3） 本法律案において農林水産予算増額の目玉となる施策
- （4） 戸別所得補償制度による需給調整
- （5） 熊本県のホンダの工場で欠陥率が高くなった時期
- （6） 新自由主義的な考えに凝り固まった本法律案を修正する必要性

野間健君（立憲）

- （1） 本法律案に対する農業者の期待が最も高いのは価格転嫁であることについての所見
- （2） 1時間当たりの農業所得の過去の推移及び今後の見通し
- （3） 適正な価格形成に関する協議会関係
 - ア 厳しい経営状況にある食品産業から納得を得られる価格
 - イ 農産物原材料の費用は価格交渉の対象外とするフランスのエガリム法と同様の仕組み導入の可能性
 - ウ 速やかに結論を得る必要性

- (4) 農林水産省予算の増額に向けた決意

池畑浩太郎君（維教）

- (1) 農業への新規参入に対する支援策
(2) 農地集積関係
ア 農地バンクによる農地集積が進まない原因と対策
イ 農地集積の優先順位
ウ 優先順位はないことの確認
(3) 小規模な圃場整備の支援の事例
(4) 農業所得増に向けて農業協同組合等が果たすべき役割

田村貴昭君（共産）

- (1) 水田作経営関係
ア 専業農家のうち作付面積 20ha 以上の割合
イ 作付面積 5 ha 未満の経営体の農業所得
(2) 離農した兼業農家の農地は主業農家に引き継がれずに失われていることを示す財政審議会の資料の確認
(3) 主業農家でも農地を維持できない状況についての見解
(4) 経営規模等を問わず農業で十分な収入を得ることができる財政措置の必要性

長友慎治君（国民）

- (1) 子ども食堂の数が公立中学校の数に匹敵している状況についての見解及びフードバンクの数の把握状況
(2) 農業協同組合関係
ア 農家の農協離れの状況に対する見解
イ 農民組織としての本質と現状の課題

北神圭朗君（有志）

- (1) 有事の際の必要最低限の熱量を分母に置いた食料自給率を明記する必要性
(2) 国家安全保障戦略に記載されている最悪の事態を想定した食料供給のシミュレーションの必要性

(ここから内閣総理大臣出席)

宮下一郎君（自民）

- (1) 食料安全保障確保のための予算を基本計画を待たずに確保する必要性
(2) 輸入の多角化、輸出及びインバウンドの拡大に向けたトップセールス等の必要性
(3) 食品産業に対する関係省庁が連携した支援の必要性

金子恵美君（立憲）

- (1) 二本松商工会議所から贈られた拓本についての内閣総理大臣の感想

- (2) 本法律案のこれまでの議論に対する感想
- (3) 日米首脳会談での農林水産分野における合意
- (4) 新しい資本主義関係
 - ア 新しい資本主義の下での農林水産政策
 - イ 新しい資本主義は国民一人一人が豊かで生き生きと暮らせる社会をつくるものであることの確認
- (5) 農業従事者や農地の減少、食料自給率の低迷等の状況を検証しなければ基本的な課題が解決しないおそれ
- (6) 合理的な価格形成の実現可能性
- (7) 新たな形での直接支払の必要性

池畑浩太郎君（維教）

- (1) 生産者コストに対する消費者の理解促進の必要性
- (2) 多収性品種の開発及び普及の促進の必要性

掘井健智君（維教）

- (1) 望ましい農業構造の確立に当たっての兼業農家による農地の確保への配慮と農業の大規模化・効率化との矛盾
- (2) 農業政策実現のための兼業農家への支援

田村貴昭君（共産）

- (1) 食料自給率の目標
- (2) 関税や輸入制限によって国産品市場を守る努力の必要性
- (3) 過度な輸入依存からの脱却に向け米国の食料戦略への追従を見直す必要性

長友慎治君（国民）

- (1) 農業の醍醐味・やりがいについての内閣総理大臣の見解
- (2) 義務教育の科目に農業を加える必要性

北神圭朗君（有志）

- (1) 輸入途絶を想定して食料供給のシミュレーションを行う必要性
- (2) 海外に比べて生産条件が不利な我が国の農産品に対する財政的な支援の必要性